

◆日本共産党は、1世紀の歴史に学び、新たな1世紀に向かいます。希望をあなたと共に

## 休日当番病・医院

5月19日(日)

- ◆内科 夜間・休日急病センター 旭町 32-0099
- ◆外科 苦小牧日翔病院 矢代町 72-7000
- ◆歯科 松沢歯科クリニック 三光町 82-8205

診療時間：内科＝9時～翌朝7時、外科＝9時～17時、歯科＝9時～12時。本紙は毎週火曜日に編集のため、その後に休日当番医が変更になってもお知らせすることはできません。ご利用される際には、あらかじめ電話でお確かめください。



## 法律相談



5月24日(金)  
水見谷馨弁護士

(定員になり次第締め切りです)  
日本共産党苦小牧地区委員会  
苦小牧市見山町2-2-6 申込 56-5002

しんぶん赤旗読者のための  
親身な相談で定評

## 日本共産党

# 民主苦小牧

発行 日本共産党苦小牧地区委員会

苦小牧市見山町2丁目2番6号 電話 56-5002 fax 56-5086  
日本共産党のホームページ <http://www.jcp.or.jp>  
苦小牧市議会ホームページ <http://toma-jcp.sakura.ne.jp/>  
eメールアドレス [commun@rose.ocn.ne.jp](mailto:commun@rose.ocn.ne.jp)



小牧市議は、岸田首相は改憲発議を見据えた議論を促し、憲法改正は先送りのできない重要な課題だと発言している。首相には憲法を尊重し擁護しなければならない

平和憲法を生かす苦小牧連絡会は10日、双葉三条通(バイパス)交差点山手町側でスタンディング宣伝を繰り広げました。66回目。岸田政権の大軍拡計画と9条改憲への固執を批判しました。



## 軍事に私たちの税金が使われるのは許せない

憲法生かす会宣伝

小野寺議員 特定港灣選定を批判

義務があるのに、自ら改憲発議への旗を振るのは、憲法違反で首相の資格すらない」と糾弾しました。

岸田政権の大軍拡計画が苦小牧でも着々と進められていくと、「苦小牧港が特定利用港選定に市長が合意し、自衛隊や米艦船などが自由に優先的に港を使えるようになる。24億円の港整備費がかけられ、商業港としては、軍事のために私たちの税金が使われようとしている。戦争が起これば、真っ先に狙われてしまいます」と警告。

「白老の自衛隊駐屯地で、10代の自衛隊員の自殺が報道されている。精神的な負担が大きく、軍拡は自衛官の命を奪い、人を殺し殺されることにもなる。苦小牧には、非核平和都市条例があり、生かし、戦争する準備ではなく、平和を守るためにがんばりましょう」と呼びかけました。

美光九条の会の能勢公事務局長は、「今の憲法には有事を想定した戦争に関連する規定はありません。自衛隊が憲法に明記されれば、際限なく平和主義の9条の形骸化が進んで行くでしょう。そのためにも改憲派は、近年の自然災

害をもって緊急事態条項を改憲の突破口にしようとしています」と警鐘を鳴らしました。

苦小牧地区労連の斉藤秀夫事務局長は、4月の日米首脳会談で、自衛隊が米軍の先制



## 日本の平和憲法 世界に誇れる

苦小牧九条の会講演会 前田氏が講演

憲法施行から77年を迎えた憲法記念日の3日、苦小牧九条の会は、アイビープラザで平和を守るための講演会を開きました。「世界に誇れる日本の平和憲法」と題して、東京造形大学の前田朗名誉教授が講演しました。

開催に当たり佐々木功事務局長は、「岸田首相は先月、米国を訪問して、防衛予算43兆円、敵基地攻撃能力の保有、次期戦闘機の輸出など、私たちに降りかかる大変なことを

攻撃体制に組み込まれることに合意し、米軍の指揮で戦争ができるようになったと指摘。『侵略戦争の片棒を担ぐ危険な約束だ。平和を守る先頭に立つ国のはずなのに、戦争に導く道は絶対許されない』と批判しました。

月1回2カ所での宣伝行動は、柳町での75回と合わせて141回。参加者はのべ1920人を数えています。

健康保険証の  
廃止 撤回を  
日本共産党

「平和は状態ではなく平和に生きる権利です。世界中の人が権利としての平和を実現したいと望み、2016年に

国連平和への権利宣言となつた」と指摘しました。

国家に軍隊はつきものかという、軍隊のない国27カ国を巡り著書にしている前田氏はそれぞれの国情についてスライドで説明。「国連加盟国193カ国のうち24カ国が軍隊を持っていないが、日本の憲法9条が影響を与えた国は一つもありません。政府は9条を世界に広める努力をしてこなかった」と批判しました。

苦小牧から平和の声を  
政治に春をよぶつどい  
講演 富山和也\*立野広志  
●元衆議院議員 ●道9区国政対策委員長  
●5月19日(日)午後2時  
●苦小牧市民会館 小ホール  
(参加費 300円)  
主催：政治に春をよぶつどい実行委員会  
連絡先：日本共産党苦小牧地区委員会 56-5002

## 歴史を後戻りさせず広げよう

紙・畠山氏ら 憲法記念日街宣 生かす政治を



街頭から訴える畠山、紙各氏

求められる日本共産党の役割や重要性を示しました。

畠山さんは、大日本帝国憲法の下では、女性の政治参加は認められず、選挙権もなく、治安維持法で弾圧され、学ばず自由もないような社会であったとし、「憲法記念日は平和記念日であり、人権や民主主

義の記念日です。後戻りさせることなく、日本社会のすみずみまで広げていくため力を尽くします」と表明しました。宮内さんは、日本国憲法は権力者を縛るものなのに、自民党の改憲草案は国民を縛るものになっていると批判。77年前につくられた憲法は今の社会ともマッチする内容だとし、「自民党による改憲に反対し、憲法を生かす政治を一緒につくりましょう」と呼びかけました。

## 先住民族の人権保障を

紙議員が報告 アイヌ新法見直しで集い



北海道大学アイヌ・先住民研究センターの北原モコットウナシ教授が講演しました。同法はアイヌを「先住民族」と認めたものの、近代国家に統合され権利を否定された集団だとの意味が周知されておらず、それがヘイト言説にもつながっていると指摘。アイヌ民族への差別が生まれた歴史や不当さを知ることが不可欠だと強調し、あらゆる施策は「アイヌの人権を保障する」との視点で行われるべきです」と語りました。

## ほんの紹介

◆インフレ不況と『資本論』 関野英明著(新日本出版社) 2310円(税込) 日本経済をゆがめ国民生活を苦しくさせた根本にある自公政権の経済運営をマルクスに立ち返って理論的に批判。貧困からの転換の道を探ります。

日本共産党北海道委員会は11日、制定・施行から5年となる「アイヌ施策推進法」(アイヌ新法)の見直しについて考える集いを札幌市で開きました。同法は付則で、施行から5年で「必要があれば見直し」と規定しており、今年はその年に当たります。

日本共産党の先住民(アイヌ)権利委員会責任者の紙智子参院議員は、第29回党大会決定や国会論戦を紹介し、「先住民族の権利に関する国連宣言」に基づき国際基準に

日本は核兵器禁止条約に参加を  
原水爆禁止 国民平和 大行進  
●5月23日(木) 午後2時  
●苫小牧市若草中央公園  
主催：国民平和行進苫小牧実行委員会  
連絡先：苫小牧原水協 TEL 33-3285

生業と暮らしを守るために  
インボイス 制度廃止を  
日本共産党

## 国会かけある記 いわぶち友で



気候危機対策は 待ったなし

大型連休中、福島は暑い日が続きました。そうかと思えば急に寒くなったり…。気候危機対策は待ったなしと様々な場面で実感します。脱炭素を実現するとして水素やアンモニアなどを使って発電する「水素社会推進法案」と、苫小牧で実証試験が行われた二酸化炭素を地下に埋める「二酸化炭素貯留(CCS)事業法案」の審議を行っています。

水素は発電時に二酸化炭素が出ず、クリーンだと言いますが、製造方法によって異なります。今年、エネルギー基本計画の改定が行われます。30年のみならず、50年を見据えた内容にしなければなりません。多様な意見が反映され、国民的な議論が行われるよう求めています。



外交・安全保障調査会(4月)

岩淵友(いわぶち・とも) Ⅱ日本共産党参議院議員

金権政治一掃へ。「金権腐敗政治を一掃するための請願署名」にご協力をお願いします。